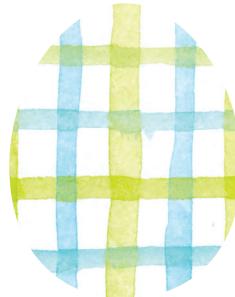




## 受験生 高校生 応援BOOK

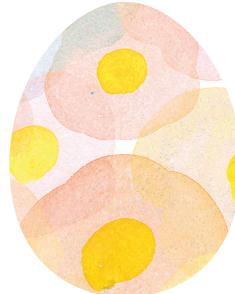


vol.08  
2018 SPRING



3.3.3.しいる  
クタクタ+ Mukogawa Girl's Life\*

未来のムコ女生応援中！



頑張る武庫女生にインタビュー♪

## Starting Point

夢を見つけたきっかけ … P.03~10

新2年生に聞いてみた！

私と武庫女 … P.11~12

La chouette\*特集

ふるふいる♪の歩み … P.13~14



Produced by  
学生広報スタッフ  
La chouette\*



# Starting Point ↑

## 夢を見つけたきっかけ

“ふるふいる♪”は、もっと武庫女のことを見たい! という受験生・高校生の皆さんに知ってもらいたい! という学生広報スタッフ La chouette\* の思いから生まれました。すでに武庫女には大学を紹介する資料はたくさんありますが、この“ふるふいる♪”は、受験生・高校生の皆さんと年齢の近い私たち学生広報スタッフ La chouette\* の目線で制作することで、より一層、武庫女の魅力を伝えられるように努力しました。

他にはない、武庫女オリジナルの冊子です♪

今号では、武庫女で頑張る学生と卒業生に、

“夢を見つけたきっかけ”について取材しました!

皆さんの夢はなんですか?

ステキな武庫女生の“Starting Point”を、一緒に探しに行きましょう!

p03~10に掲載されている記事および学年は取材時のものです。

01

スポーツを全力で  
続けました!

## スポーツ編

健康・スポーツ科学部  
健康・スポーツ科学科 3年生  
私立武庫川女子大学  
附属高校 出身  
太田 有美 さん

p.03-04



編入学は、夢をかなえる  
チャンスです!

## 編入学編

短期大学部  
日本語文化学科 2年生  
兵庫県立相生高校 出身  
中本 茉子 さん

p.07-08



夢に向かって  
頑張って!

## 新2年生に聞いてみた! ～私と武庫女～

新2年生に武庫女の  
魅力について  
インタビュー!

p.11-12



## 語学留学編

文学部  
日本語日本文学科 4年生  
韓国の大連大学からの  
交換留学生  
キム・ヨンギョン さん

p.05-06



不安を安心に変えられる  
看護師を目指しています!

## 看護学部編

看護学部  
看護学科 2年生  
大阪府立刀根山高校 出身  
田中 万琴 さん

p.09-10



これまでの  
ふるふいる♪を紹介!

## La chouette\*特集 ～ふるふいる♪の歩み～

ふるふいる♪のメイキング&  
学生広報スタッフ卒業生に  
インタビュー!

p.13-14



02

# わたしの原点 Starting Point

## スポーツ編

シンクロって楽しそう♪  
そう感じたのがきっかけ

「体を動かす習い事をさせたい」という両親の思いから、3歳のときにスイミングスクールに通い始めました。もともと、体を動かすことが嫌いではなかったので、楽しくスクールに通っていました。シンクロを始めたきっかけは、小学校1年生の時に、4泳法をマスターした時でした。演技をして様々な景色を見られるシンクロに魅力を感じ、大学生までシンクロを続けてきました。健康・スポーツ科学科に入ったのも、スポーツに専念したいと考えたのが理由です。設備が整っているので、スポーツをするには最高の環境です。



健康・スポーツ科学部  
健康・スポーツ科学科 3年生  
私立武庫川女子大学附属高校 出身  
太田 有美 さん

## シンクロとの出会い

うまくなりたい!  
その一心で移籍を決めました。

小学校4年生になると、同年代の子たちが大会で次々と優勝していました。その姿を見て、私も大会で優勝できるようになりたいと思い、井村シンクロクラブに移籍。クラブには高校生や大学生の方も在籍していて、シンクロが上手な人ばかり集まっていました。練習も今まで以上に厳しくなり、ついていくのに必死でしたが、その分とても勉強になりました。



一生懸命  
打ち込んだからこそ、  
得られた達成感。

中学、高校時代は学校が終わると、毎日3時間の練習で、とにかくシンクロ漬けの日々を送っていました。印象に残っているのは、高校3年生の時の全国大会です。中学生で出場した時は1位になれずすごく悔しい思いをした大会だったので、そのリベンジの思いも込めて練習に励みました。その努力のかいがあって、優勝することができました。結果発表の時は、感動して涙が止まらなかったのを覚えています。



## 今、頑張っていること

みんなと一緒に頑張れる!

武庫女の健康・スポーツ科学科には体操やカヌーなど、様々な分野で活躍する現役の選手が大勢在籍しています。お互いに切磋琢磨して刺激をもらえるので、シンクロを続けるモチベーションも上がります。



### シンクロで 悔いを残さないために

普段の練習にも力を入れて、大学卒業までシンクロに打ち込むことが目標です。大学までシンクロを続けるようと思ったのは、井村先生に「あんたはまだやれる」という言葉をいただいたから。その言葉を聞き、私は自分のやれるところまでシンクロをやりきろう、と思いました。水泳部にも所属しているので、シンクロクラブでの練習がない時は水泳部のトレーニングにも励みます。



### 日々の練習で 気を付けていること

スピードと瞬発力が足りないことが課題なので、少しでも早く動くことを意識しています。シンクロは水面から出る足の高さなどが評価の対象となり、高さが出ないと点数が低くなってしまいます。なので足技は自分が納得できるまで何度も練習します。練習がつらいと思う時もありますが、チームの仲間と共有できるので頑張れます。



## わたしの将来の夢

夢は鍼灸師。  
シンクロをしている人を支える人になりたい。

小学生の時、母の勧める鍼灸院で針を刺してもらうと、体がとても楽になりました。体が楽になると練習にも集中でき、それからオフの日に鍼灸院に通うようになりました。その経験と、シンクロをやっている人の体作りをしてあげたいという気持ちから、鍼灸師を志しました。武庫女を卒業したら鍼灸師になるために専門学校に進学します。

### 受験生の皆さんへ

何事も一生懸命取り組めば、最高の結果が出せます。受験勉強も悔いが残らないように、最後までやりきってください! 応援しています!



# わたしの原点 Starting Point

## 語学留学編

今しかできないことに、  
思い切って挑戦しました。

私は小学校1年生の頃、日本に10年間住んでいた母の友人から、日本での生活や食べ物の話を聞いたり、平仮名を教わったりしていました。その影響で私は日本に興味を持ち、いつか自分も住んでみたいと思っていました。武庫女のことを知ったのは、武庫女から韓国へ留学に来ていた学生と友達になったことがきっかけです。私は大学で韓国の文芸創作を専攻しており日本語専攻ではありませんでしたが、日本で1年間の語学留学ができる武庫女の制度はとても魅力的でした。これは今しかできないことだと強く感じ、留学することを決意しました。



## 留学での出会い

スポーツ×語学。  
共通教育科目の魅力。

武庫女に来たばかりの頃、私は専門的な語学の授業だけでなく、全学科に向けて開講されている共通教育科目的授業をたくさん履修しました。印象に残っているのは「スポーツ実技(上級エアロ)」という科目です。その授業は単に体を動かすだけではなく、自分でエアロピックスのプログラムを組んで、みんなに教えるというものでした。その時に「有酸素運動」など、分からぬ日本語がたくさん出てきて、説明するために一つ一つの言葉について勉強しました。スポーツを楽しみながら、日本語も覚ることができました！



## 留学生活の思い出♪

留学生活で一番印象に残っているのは、寮対抗の体育祭でダンスを競う種目があり、私たちのチームが優勝したことです。私は武庫女と留学生混合チームのチームリーダーでした。1か月間メンバーのみんなと毎日練習して、大変な時もありましたがその分みんな仲良くなれました。武庫女に留学してすてきな友達や先生に出会いました。みんなにエネルギーをたくさんもらって、自分に自信が付きました。



## 今、頑張っていること

### 何事にも挑戦！

運動も日本語の勉強も、最初はうまくできませんでしたが、何度も練習しているうちに少しづつできるようになりました。これからもたくさんのこと挑戦していきたいです！



### 武庫女の ジムでエクササイズ♪

武庫女に留学するまでは、健康にはあまり気を使っていたなかったのですが、武庫女で体を動かす授業を受けているうちに健康にも気を使うようになりました。今は友達を誘って、体育馆にあるジムに通っています。普段から運動する習慣がついて、以前より健康状態も良くなりました。これは留学して良かったことの1つです♪

### 日本語って 面白い！

日本語は奥が深くて、本当に面白いです。勉強を始めた当初は、日本語で日常会話ができるレベルを目標していました。ですが日本の友達と日本語で話しているうちに、「日本語で書かれた小説を読めるようになりたい」「敬語がきちんと使えるようになりたい」「もっといろんなことを話したい」など、次の目標が見つかりました。

## わたしの将来の夢

### 留学で見た、自分の未来。

留学する前は、興味のあることがたくさんあり、将来何をするか迷っていましたが、この留学をきっかけに視野が広がって、だんだん自分が何をしたいかがまとまりました。私はカフェ巡りや旅行が好きで、日本の食べ物も大好きです。将来はその好きなことを多くの人に発信する事がしたいと考えています。多くの方に伝えられるように、今後は日本語に加え、英語の勉強も頑張りたいです。

### 受験生皆さんへ

今頑張っていることに、全力で取り組んでみてください。もし今やりたいことが見つかなくて、やるべきことを全力でやっていたら、きっとやりたいことが見つかります。頑張って！

自分の  
人生を生きる  
皆さん応援していま  
す！  
힘내세요!



# わたしの原点 Starting Point

## 編入学編

「司書教諭」になるために  
編入学を決意。

短期大学部日本語文化学科では、図書館司書の資格を取得するための授業を履修できます。私は小さい頃から本が好きで、司書という職業に興味があり武庫女に入学しました。そして、授業の中で図書館司書について学んでいくうちに、学校の図書室に勤める司書教諭に憧れを持ちました。司書教諭になるためには、図書館司書の資格とは別に、学校図書館司書教諭の資格と教員免許が必要です。そこで私は、それらの資格取得に向けて「編入学」という道を選びました。短大から大学へ進学できる「編入学」という選択肢は、武庫女が与えてくれた『夢をかなえるチャンス』だと思います。



短期大学部  
日本語文化学科 2年生  
兵庫県立相生高校 出身  
中本 茉子さん

## 今、頑張っていること

### 大学生活では…

大学生活では楽しいことがたくさんありますが、やはり勉強が第一です！空き時間には、武庫女の大きな図書館で本を読むのもおすすめですよ♪

おすすめの本は  
太宰治の「人間失格」！

大学生になると忙しくて、あまり読書の時間が取れません。それでも、なるべく月に5冊から8冊は本を読むように心掛けています。日本語文化学科では、古典文学や近代文学についての授業がたくさんあります。それらの授業をきっかけに、最近では太宰治や谷崎潤一郎の純文学作品を読むようになりました。純文学というと難しそうに聞こえますが、奥深くて面白い小説も多いので一度手に取ってみてください！

3年生から始まる  
ゼミが楽しみ！

大学では、少人数のグループと先生で1つのテーマについて研究する「ゼミ」というものがあります。私は、管宗次先生のゼミに入ることが決まりました！管宗次先生のゼミでは特定の研究にこだわらず、多種多様なお話を聞いて、物事を考えたり知識を深めたりするそうです。様々なジャンルを知ることは、司書という仕事にもきっと役立つのではないかと思います。

## 編入学との出会い

武庫女で感じた  
「学びの面白さ」

武庫女を目指したのは、高校時代に出会った武庫女の先生がきっかけです。その先生の優しさや雰囲気から、自宅から片道2時間かかるこの大学も志望校の候補に入れました。入学してから2年間、もともと関心のある日本文学や司書について学ぶうちに、だんだんと勉強することが面白いと感じるようになりました。だからこそ、短大から大学へ編入したいという思いが強くなりました。



背中を押してくれた  
「家族」



高校3年生の頃、進路について両親と話し合った時に、4年制の私立大学に通うことは視野に入れていませんでした。私立大学は国公立大学に比べて学費も高いですし、短期大学で十分だと思っていたからです。しかし、どうしても司書教諭になりたいから教員免許を取るために大学に編入させてほしいと両親に頼み込むと、両親は優しく私の背中を押してくれました。その日の感謝を忘れず、これからも精いっぱい努力していきたいです。

## わたしの将来の夢

資格から、広がる未来。

「図書館司書」「学校図書館司書教諭」そして「中学校教諭一種免許状(国語)」。目標は司書教諭になることですですが、大学に編入してこれらの資格を得ることによって、私の人生の幅も広がればいいなと思っています。将来、司書教諭になれたなら、普段は本を読まない人にも読書に興味を持ってもらえるように頑張りたいです！

受験生皆さんへ

「一寸先は闇」ということわざを知っていますか？ほんの少し先のことでも全く予知できないという意味です。受験勉強をしていると、勉強の成果が点数に表れず、落ち込むこともあるかと思います。しかし、諦めずに努力し続けなければ、真っ暗な闇はいつか必ず晴れますよ。あなたの未来が輝く光でありますように。

一寸先を  
光にしましょう！



# わたしの原点 Starting Point

## 看護学部編

患者さんに寄り添いながら、  
的確に対応する看護師さんに  
強く憧れました。

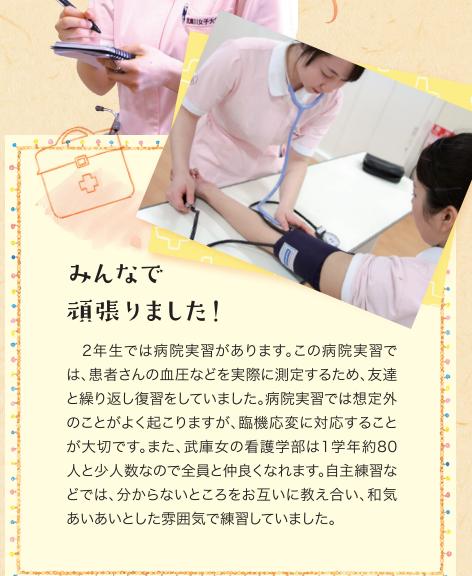
母親が看護師だったため、看護師という仕事は身近に感じていました。しかし、私は幼い頃から注射が嫌いで、仕事の内容も大変そうだというイメージを持っていたため、看護師になろうとは思っていませんでした。私が看護師になろうと思ったのは、中学生の頃に父親が大きな病気を患い地元の市民病院に入院したときのことです。その看護師さんは、体温や脈拍などを素早く測定し、病に対する私たちの不安が少しでも小さくなるように励ましてくださいました。その姿がとてもかっこよく、私も頼りがいのある看護師さんになりたいと思いました。



## 今、頑張っていること

憧れの看護師さんに  
なるために…

大学に入学したことはゴールではなく、看護師としてのスタート地点です。2年後に控えている国家試験に向けて日々邁進しています。



みんなで  
頑張りました！

2年生では病院実習があります。この病院実習では、患者さんの血圧などを実際に測定するため、友達と一緒に返し復習をしていました。病院実習では想定外のことがよく起りますが、臨機応変に対応することが大切です。また、武庫女の看護学部は1学年約80人と少人数なので全員と仲良くなれます。自主練習などでは、分からないところをお互いに教え合い、和気あいあいとした雰囲気で練習していました。



国家試験に  
向けて

4年生になると卒論、実習、就活などで忙しいため、今から国家試験に向けて勉強しています。また、先生が授業の一部で国家試験の問題を解説してくださいるので、自分の苦手な範囲を見つける良いきっかけになります。国家試験では基礎が大切です。基礎がなければ応用を解くことはできません。苦手な範囲を作らないことも、国家試験に合格する上で大切なことですね。

## 武庫女との出会い

何事もオンとオフの  
切り替えが大切です。

祖父が若い頃剣道をやっていたため、物心がつく前から剣道についての話を聞いており、剣道することに憧れています。私が小学校4年生のころ、2つ年下の妹が剣道始めたのをきっかけに剣道を始め、高校では剣道部にも所属し、日々武道に励みました。剣道に打ち込むことで遊びと勉強の切り替えができる、大学受験という壁を乗り越えることができました。



## 武庫女の魅力♪

教員である父親の知り合いに武庫女の卒業生が多く、武庫女の良い評判を聞いていたので武庫女の看護学部を選びました。また、武庫女は総合大学であるため、共通教育科目などで学科を超えた幅広い学問も学ぶことができます。武庫女の看護学部は創設されて間もないですが、最新の設備や各分野の実習室が整備されていること、先生と学生の距離が近いことが強みだと思っています。



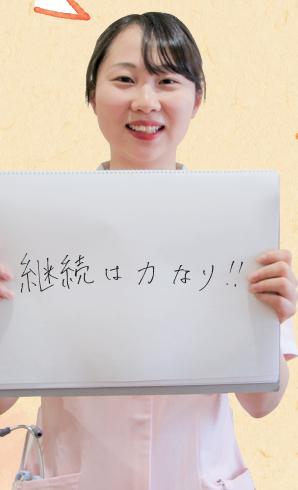
## わたしの将来の夢

地域に根付いた  
医療を目指して。

将来は父親がお世話になった地元の市民病院で働きたいと思っています。大きな大学病院は一時的な入院がほとんどですが、市民病院では、退院後も外来として診察に来る患者さんもいらっしゃいます。市民の皆さんと長い間共に歩み、寄り添っていける看護師になりたいです。

### 受験生の皆さんへ

「継続は力なり」。私が幼少の頃から祖父に言われ続けていた言葉です。今は苦しい時期かもしれません、諦めずに努力し続けてください。きっとその努力は大きな力になるはずです。



# Starting Point ↑

新2年生に聞いてみた!  
～私と武庫女～

## 武庫川女子大学のいいところ



自分の夢や、やりたいことを実現するために

武庫川女子大学に2017年度に入学した学生たちにインタビューしました！

12人は今年の4月から2年生。

夢をかなえるために日々たくさんのこと取り組んでいます。

皆さんも武庫女でキラキラした時間を送りませんか？

## 武庫川女子大学に入学したきっかけ



## これからの目標 (将来の夢)



## 高校の頃思っていたことと 違う大学的一面



在学生から受験生へメッセージ!  
Student Voice  
～北海道から沖縄までエリア別学生紹介～

# Starting Point

## La chouette\*特集 ～ふるふいる♪の歩み～

ふるふいる♪は、今号をもって最終号になります。

そこで、これからふるふいる♪の歴史や

制作過程をご紹介します!

また、ふるふいる♪の制作経験のある、  
学生広報スタッフの卒業生にお話を伺いました。

武庫川女子大学のイベント紹介!  
EVENT SPECIAL EDITION



輝いている学生や先生の紹介★  
武庫女の輝きCollection



キャンパスライフをのぞいてみよう  
未来 in wonder MUKOJO  
—中央キャンパス編—



キャンパスライフをのぞいてみよう  
未来 in wonder MUKOJO part2  
—浜甲子園・上甲子園キャンパス編—



This is My Style!  
これが私の武庫女LIFE☆

## 制作現場

### ふるふいる♪は こうしてできています!

「ふるふいる♪」が  
完成するまでの過程について  
ご紹介します!



#### 打ち合わせ(テーマ決め)

最初の作業であるテーマ決  
めが一番重要な作業であり、何  
度も案を練り直します。

#### レイアウト案作成

テーマに合わせ、メンバー各  
自がページのデザインやレイア  
ウト案を考えます。レイアウトの  
案にそれぞれの個性が出てい  
て、楽しいです。

#### 取材・撮影

たくさんの話し合いを経て、実  
際に取材・撮影を行います。取材  
ではいろいろなお話を聞けるの  
で、私たちも勉強になります。

#### 原稿作成

取材内容を基に、レイアウト  
にそって文章を作成します。伝  
えたいたことがたくさんあり、まと  
めるのが難しいです。

#### 校正、色校正

### 大きな作品は感動しました!

朝小サマースクールのプロジェクトで自分が  
描いた絵がモザイクアートになり、大きな作品  
として完成したときはすごく感動しました！また、ものづくりが好きという気持ちを再確認でき  
たため、自分の夢が見つかりました。学生広報  
スタッフになれていないければ、今の自分は無  
いと思います!!



### ... Message ... 受験生の皆さんへ

私は受験生のとき、1日のスケジュール  
を立てて勉強していました。何かするとき  
にスケジュールを立てるということは、メ  
リハリがつくのでとても良い方法だと思  
います。忙しくて大変でもリフレッシュしなが  
ら勉強すれば、受験はきっと乗り越えられ  
ます！忙しいということは自分のスキル  
アップにつながるので幸せなことだと思います。  
努力は自信につながります。自分を  
信じて頑張ってください！！



### ふるふいる♪ vol.3制作を振り返って……。

#### ふるふいる♪での思い出

愛媛県立西条高校出身  
武庫川女子大学 文学部  
日本語日本文学科 2015年卒業  
桑原 今日子さん

学生広報スタッフ  
La chouette\*3期生、  
ふるふいる♪vol.3の制作に携わり、  
現在、大和出版印刷株式会社に  
勤務されています。



ふるふいる♪の制作を通して……。  
ふるふいる♪の制作は、今の仕事にすごく生  
きています。制作のときに叩き込まれたメールの  
管理や、報告・連絡・相談は、とても大切なこと  
だと社会人になって再確認しています。また、仲  
間と協力することの大切さも学びました。



私たち学生広報スタッフ  
La chouette\*は  
武庫女の魅力を伝えるために  
日々活動しています。  
皆さんも武庫女に入学したら、  
ぜひ一緒に活動しましょう！

# 私たちが「ふるふいる♪」を制作しました!

「ふるふいる♪vol.8」いかがでしたか? 今号は今頑張っている武庫女生、卒業された先輩への取材や、ふるふいる♪の歴史・メイキングなど、ボリュームたっぷりの冊子にしました。魅力的な方々にお話を伺い、私たちもたくさんエネルギーをもらいました! 皆さんにとってもこの冊子が、自分を見詰め直すきっかけになってくれればうれしいです♪

大学への進学は、あくまで一つのきっかけです。このチャンスを生かすのは、皆さん次第です。自分を信じて、今を一生懸命頑張ってください。皆さんの未来が楽しくてステキなものになりますように。メンバー一同、応援しています!!

武庫女の魅力を日々発信中☆

mwu\_Lachouette  
 https://www.facebook.com/mwuLachouette  
 mwu\_Lachouette\*  
 mwu.prstaff



生活環境学部  
食物栄養学科  
3年生  
私立和女子高校 出身  
中村 香穂 さん

生活環境学部  
情報メディア学科  
3年生  
兵庫県立  
明石城西高校 出身  
濱田 真波 さん

短期大学部  
日本語文化学科  
2年生  
兵庫県立尼崎高校 出身  
富田 菜月 さん

生活環境学部  
食物栄養学科  
4年生  
私立賢明学院高校 出身  
木曾 愛理 さん

文学部  
日本語日本文学科  
2年生  
大分県立  
大分豊府高校 出身  
日高 杏美 さん

短期大学部  
日本語文化学科  
2年生  
私立東海大学付属  
仰星高校 出身  
田中 千裕 さん

ふるふいる♪

2018年4月発行 | 武庫川女子大学 広報室／取材・編集:学生広報スタッフ La chouette\*